

## 教材事例書式

教材教具名 「ふ～ふ～ロード」	教科(国語)	
教材教具写真		
教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等		
<p>1 ねらい</p> <p>2 発達段階</p> <p>3 使い方</p>	<p>大好きなキャラクターや周囲の友達の取り組みの様子を楽しみながら、生徒の発語に向けての意欲を促す。口型模倣の段階から内発音の獲得、音声模倣へとつなげる。</p> <p>理解言語(0:04歳～3歳) 表出言語(0:01歳～2:01歳) 総合発達年齢(0:03歳～2歳) ……KIDS( TYPE T )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全員で口型模倣・音声模倣の練習をした後、教室前面の低いテーブルの上、もしくは床に置き、スタート地点に置いたピンポン玉をアンパンマンのゴールに向けて吹く。</li> <li>発達段階的に困難な生徒については、途中で覆いを設けてトンネルに入ったキャラクターを出口で待つ等、注視・追視の教材として使用した。</li> </ul>	
児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)		
<p>教材の目新しさもあってか多くの生徒が一生懸命にゴールに向けてピンポン玉を吹いていた。途中段差を設けてアンパンマンのシールを貼り、ゲーム性も加味してみたが、強度を確保するための最初と途中のブリッジに意欲をそがれる生徒もあり、まだまだ工夫の余地がかなりあるように思われる。</p>		

教材の工作手順や電気配線回路など提供可能な場合は裏面に解説をつける。

④ 書式に貼るデジカメ写真の画質はできたら低めをお願いします。

教材教具のことが分かれば、説明の文章は長くても短くてもよい。

提出ファイル名 例 一太郎：広島太郎時計 01.jtd ワード：広島太郎足し算 02.doc 等